

(一) 山科の出来事 (学区別一覧)

	近代(2)	現代(1)	
学区別	昭和前期(1926~1945)	昭和後期(1)(1945~1970)	学区別
	京都市へ編入 戦時体制下の山科	鉄道(電化、新幹線)、通信(ダイヤル化)の復興 道路網拡大(名神高速道路、五条通、外環状線)	
山階	1932 山科警察署新設(竹鼻) 1932 八坂消防署山科出張所新設(竹鼻) 1933 滋賀銀行山科支店開設(現三条通) 1934 山科映画劇場新築移転(現三条通) 1934 蓮如上人銅像建立 1937 防空用サイレン設置(山階校北校舎屋上に現存) 1944 蓮如上人銅像撤去(戦時中、銅供出)	1947 新制山科中学校開校(山階小学校内) 1947 八坂消防署山科消防組合発足(西野) 1951 東山区山科支所発足(竹鼻) 1957 山科保健所拡充移転(西野大手先町) 1959 元役場の南半分に京都労働セツツルメント設置 1962 山科電報電話局発足(竹鼻より御陵へ) 1966 『わたしたちの山科(副読本)』山階小学校作成 1970 鐘紡山科工場、長浜へ移転	山階
安朱	1927 山科映画館開業(竹鼻新道西) 1927 和楽園造成(竹やぶ、2000坪開拓) 1929 山科郵便局、四ノ宮より山科駅前へ移転 1934 山科郵便局移転(現三条通、外環西) 1938 山科公設市場開設(駅前通) 1938 山科郵便局移転(現三条通、外環東) 1945 電話局周辺、第4次建物疎開、民家数戸取壊し	1945~6 進駐軍将校達の家に接収された洋館6軒 1949 山科電報局・電話局発足(電気通信省) 1955 洛東高等学校、安朱に移転 1956 東海道本線電化完成(京都~米原) 1962 滋賀銀行山科支店、御陵より竹鼻に移転 1962 瑞光院、山科安朱に移転 1969 安朱小学校開校(山階小学校より分離)	安朱
山階南	1930 敬天園開設(社会福祉事業、東野) 1945 京都市児童院山科分院設置(東野)	1949 山科中学校新築移転	山階南
西野	1927~鐘紡山科工場拡張(土塁の一部消滅)	1962 老人いこいの家、西宗寺に開設	西野
鏡山	1931 鏡山尋常小学校開校(山階校より分離) 1932 京都薬学専門学校、山科に移転(現、京都薬大) 1945 山科保健所開所(厨子奥苗代元町)	1949 京都薬科大学発足(旧京都薬専) 1952頃 日ノ岡に市営住宅建設	鏡山
陵ヶ岡	1928 一燈園、山科御陵に移転(西田天香) 1929 花山天文台設立 1930 疏水堤防決壊(御陵山の谷町) 1932 顯彰碑建立「田邊朔朗、日本最初鉄筋コンクリート橋」 1933 燈影尋常小学校開校(一燈園) 1933 東山ダンスホール開設(日ノ岡) 1935 稚児ヶ池決壊し稚児川氾濫 1939 題目碑建立(日ノ岡)	1954 与謝野晶子歌碑建設(蹴上浄水場) 1958 東山ドライブウェイ起工式 1963 本因寺、下京区より疏水沿いに移転	陵ヶ岡
音羽	1936 一燈園、御陵より四ノ宮に移転 1936 山科浄水場竣工(四ノ宮芝ノ町) 1939 音羽尋常小学校開校(山階校より分離)	1949 京阪電車四宮車庫全焼 1952 音羽市営住宅建設(住宅ブームの先駆け)	音羽
大塚	1930 箔組合設置(髭茶屋)	1963 名神高速道路東インターチェンジ設置	大塚
音羽川	昭和初期 竹薮が地域の約半分を占める	1967 音羽中学校開校(山科中学校より分離)	音羽川
勧修	昭和初期 井村健太郎、井村別荘自ら設計建築	1969 洛東高校生が川原の石発見(中臣遺跡)	勧修
大宅	1931 京都刑務所、山科に新築竣工 1934 山科試験農場建設(日本新薬) 1943 京都カントリー倶楽部閉鎖	1953 山科薬用植物研究所と改称(日本新薬) 1967 橘女子大学、山科で開校	大宅
百々	1935 大石神社創建	1963 花山中学校開校(山科中学校より分離) 1968 清水焼団地完成(川田)	百々
小野	水田が多く、竹薮が少ない地域	1947 佛光院再興(大石順教尼) 1958 名神高速道路、山科で起工式 1970 新山科浄水場完成 観光農園完成	小野
共通	1930 山科町人口 20,396人(5年前よりも5,432人増) 1930 『京都府山科町誌』刊行 1931 山科町から京都市東山区に編入 1933 京津国道開通(現三条通) 1933 ゴルフ道造成(三条街道~ゴルフ場) 1934 第一次室戸台風、京阪神直撃 1935 山科の人口 24,296人 1940 山科の人口 26,232人 1944 洛東用水路開通(東野~日野)	1947 山科の人口 29,976人 6,561世帯 1950 山科の人口 32,341人 6,791世帯 1955 山科の人口 34,567人 7,451世帯 1960 山科の人口 43,878人 10,551世帯 1962 山科川改修工事開始(六地蔵より北へ) 1963 名神高速道路開通(栗東~尼崎) 1963 小山大宅線開通(旧東海道線跡) 1964 東海道新幹線開通(東京~新大阪) 1965 山科の人口 63,508人 16,961世帯 1967 現国道一号開通(五条バイパス) 1967 外環状線開通(山科~桃山) 1970 山科の人口 94,005人 27,977世帯 1970 鐘紡跡地、総合開発事業発足	共通

	現代(2)	代(2)	
学区別	昭和後期(2)(1971~1989)	平成(1989~)	学区別
	鐘紡山科工場跡地再開発 山科区誕生	山科駅前再開発 京都市地下鉄東西線開通	
山階	1970~1 鐘紡跡地に、市営住宅等建設開始 1971 鐘紡跡地に、東部土木事務所開所 1971 鐘紡跡地に、山科中央公園完成 1972 鐘紡跡地に、消防署庁舎建設 1973 鐘紡跡地に、安祥寺中学校開校(山科中学校より分離) 1975 山科南団地完成 1978 山科勤労青少年ホーミー開設(竹鼻) 1978 山科老人福祉センター開設(竹鼻) 1981 山科図書館開館(竹鼻四丁野町) 1981 山階老人いこいの家、西宗寺より移転	1993 山科合同福祉センター開所 1993 山科図書館、合同福祉センター内に移転 1998 山科青少年活動センター設立(竹鼻) 1999 ヨシボ一閉鎖(旧吉村紡績) 2000 ヨシボ一跡に、複合商業施設開店	山階
安朱	1973 山科疏水公園完成(元、瓢箪ダム) 1974 湖西線開通(山科~近江塙津) 1978 安祥寺上寺跡で礎石等発見 1979 春秋山荘、安朱に移転 1986 国鉄新快速、山科駅停車 1988 野外活動施設やましなの家開設(教委)	1989 山科駅前再開発事業計画決定 1993 山科駅前再開発事業着工 1993 ポンテリカ開設(工事中の代替市場) 1998 山科駅前再開発事業完成(ラクト山科) 1998 大丸山科店、フードショップ開店	安朱
山階南	1973 山階南小学校開校(山階小学校より分離)	1990 山階南児童館開設	山階南
西野	1973 鐘紡跡地に、山科郵便局拡充移転 1973 山科本願寺発掘調査開始、以後22回調査 1981 西野小学校開校(山階小学校より分離)	2005 山階本願寺「御本寺」の中心部発掘調査	西野
鏡山	1993 花山児童館開設		鏡山
陵ヶ岡	1971 陵ヶ岡小学校開校(鏡山小学校より分離)	1997 陵ヶ岡みどりの径完成(旧京阪線跡)	陵ヶ岡
音羽	1988 香倉院設立(一燈園)	1999 山科絵を復興	音羽
大塚	1975 大塚小学校開校(音羽小学校より分離) 1976 京都東養護学校開校 1980 音羽中学校、音羽より大塚へ移転 1987 京の田舎民具資料館開館(小山)	1997 白石神社改築(小山) 2007 京都東総合支援学校と改称	大塚
音羽川	1980 音羽川小学校開校(音羽小学校より分離) 1981 滋賀銀行山科支店、竹鼻より音羽へ移転	2002 山科本願寺南殿跡、国史跡に指定 2002 滋賀銀行山科支店、竹鼻より音羽へ移転	音羽川
勧修	1971 中臣遺跡調査開始(以後85回調査実施) 1972 山科南部土地地区画整理事業着工 1972 山科総合庁舎開庁 1973~8 区画整理事業に伴う新道路造成 1977 勧修中学校開校(山科中学校より分離)	1998 山科地域体育館開館(柳辻)	勧修
大宅	1971 大宅小学校開校(勧修小学校より分離) 1975 歓喜光寺、山科大宅に移転 1987 大宅中学校開校(山科中学校より分離)	1994 山科植物資料館と改称(日本新薬) 2005 京都橘大学と改称	大宅
百々	1972 花山バイパス開通 1974 百々小学校開校(勧修小学校より分離) 1977 仏具・扇子団地、山科川田に移転	2008 稲荷山トンネル開通(新十条通)	百々
小野	1973 はねず踊り復活(隨心院) 1979 小野小学校開校(勧修小学校より分離) 1983 山科警察署、竹鼻より大宅に移転	1994 小山大宅線開通(大津淀線南400m) 1994 大津宇治線開通(醍醐北団地~旧奈良街道) 1996 愛宕講復活(小野)	小野
共通	1975 山科の人口 126,124人 39,573世帯 1976 京都市山科区発足(東山区役所から独立) 1976 新大石道開通 1980 山科区の人口 136,318人 45,900世帯 1985 山科区の人口 136,954人 46,299世帯	1990 京都市地下鉄東西線建設工事着手 1990 山科区の人口 136,070人 47,635世帯 1995 山科区の人口 137,104人 50,951世帯 1995 西野山大宅線全線開通 1996 御陵六地蔵線開通(勧修寺下茶屋~御所内町) 1997 京都市地下鉄東西線開通(二条~醍醐) 1997 京阪電車路線変更(三条~御陵間廃止) 2000 エコランド音羽の杜、供用開始 2000 元役場跡の建物すべて解体 2000 山科区の人口 137,624人 53,741世帯 2001 山科区フロンティア計画(山科区基本計画)策定 2004 京都市地下鉄東西線醍醐~六地蔵延長 2005 山科区の人口 136,670人 56,429世帯	共通